

令和 2 年 度

総 会 資 料



日 時 令和 2 年 5 月 1 4 日 (木)

場 所 ユー・アイふくい

福井県公立小中学校事務職員研究会

総 会 次 第

1 開 会

2 議 長 選 出

3 議 事

① 令和元年度 事業報告

② 令和元年度 会計報告

③ 令和元年度 会計監査報告

④ 役員改選

⑤ 令和2年度 事業計画案

⑥ 令和2年度 予算案

⑦ その他

4 閉 会

令和元年度 福井県公立小中学校事務職員研究会事業報告

研究テーマ 子どもたちの確かな学びを支援する学校事務

サブテーマ 共に教育を創造し、実践する学校事務

年次別研修課題 学校事務機能の強化を進めよう

月 日	行 事	場 所	内 容
4月23日(火)	新旧常任理事会 理 事 会	南条文化会館	・総会・春季研究会について ・平成30年度事業報告・会計報告について ・平成31年度事業計画・予算案について ・各部の活動計画について ・事務引継
5月14日(火)	初任者実務研修会 春季学校事務研究会 専 門 部 会	ユウ・アイふくい	・初任者研修 ・総会 ・県教委所管事項説明 ・学校事務実践報告 福井市鷹巣中 主事 加藤智海 越前町織田小 主事 竹原奏恵 おおい町本郷小 主任 仲瀬 恵
6月20日(木)	第2回 常 任 理 事 会	鯖江市文化センター	・春季研究会・総会・初任者実務研修の振り返り ・夏季研修会について ・北越大会について ・秋季研究会について
7月25日(木)	第3回 常 任 理 事 会 第2回 理 事 会	敦賀市中郷公民館	・春季研究会・総会・初任者実務研修の振り返り ・夏季研修会について・北越大会について ・秋季研究会について ・各部より
8月20日(火)	夏季学校事務研修会	ユウ・アイふくい	・階層別研修 Ⅰ 実務研修「社会保険事務」：研修部人材育成チーム Ⅱ 学校経営に参画する！～経営に参画できる自分づくり～ ：福井県立坂井高等学校 校長 山口明彦氏 Ⅲ アンガーマネジメント研修 ～いらいらをコントロールして楽しく仕事をしよう！～ ：日本アンガーマネジメント協会 上村泰子氏
8月22日(木) ～23日(金)	第6回北越地区公立小中学校 事務研究会研究大会 (石川大会)	石川県文教会館 地場産業 振興センター	・分科会1 共に創造しよう！子どもたちの豊かな学びのために ～つながる心をつなげる力に～ : 福井県事研研究部 助言者：茨城大学教職大学院教授 加藤崇英氏
9月25日(水)	第4回 常 任 理 事 会	南条文化会館	・夏季研修会・北越大会の振り返り ・秋季研究会について ・次年度事業計画について
10月17日(木)	秋季学校事務研究会 専 門 部 会	ユウ・アイふくい	・全体研修「学校事務の業務改善～改善の芽をみんなで育てましょう！」 奈良県河合町立河合第一中学校 主査 松田優子氏 ・第1分科会 事務機能を強化して、めざそう業務改善！(学校事務機能の強化) ・第2分科会 学校施設設備の現状と課題 (学校経営と教育予算) ・第3分科会 みんなでつくる学校事務～令和から始めるれんげいのわ～ (学校事務の協働と連携) ・第4分科会 共に創造しよう！子どもたちの豊かな学びのために ～つながる心をつなげる力に～ (学校事務の組織化)
11月12日(火)	第5回 常 任 理 事 会	越前市AW-1 スポーツアリーナ	・秋季研究会の振り返り ・今年度事業の振り返りと次年度事業計画について ・役員改選について
12月13日(金)	第3回 理 事 会	教育センター	・夏季研修会・秋季研究会の振り返り ・役員改選について ・次年度事業計画について ・全国大会福井大会について
1月17日(金)	第6回 常 任 理 事 会	越前市AW-1 スポーツアリーナ	・今年度振り返りと次年度の事業計画および予算について ・研究推進について ・研修計画について ・県事研運営について
2月18日(火)	第7回 常 任 理 事 会 第4回 理 事 会	南条文化会館	・令和元年度事業報告・決算報告について ・令和2年度事業計画案・予算案について ・令和2年度春季研究会・総会について ・令和2年度秋季研究会について ・理事研修会
3月	会報「飛躍」発行	ホームページ掲載	

8月8日(木) ～8月9日(金)	第51回 全国公立小中学校 事務研究大会(岡山大会)	岡山シンフォニー ホール	大会テーマ：「ビジョンを実現する学校経営戦略」 ～ 晴れの国から 意識と組織の改革で 学校経営の新たな礎を創る ～
2月14日(金)	全事研セミナー	カルッツかわさき	講義「カリキュラムマネジメントを推進する事務職員の役割」 講師 兵庫教育大学 准教授 押田貴久氏

* この他にも、各専門部による部会・打ち合わせ等が実施されました。

令和元年度 一般会計決算書

2019. 4. 1~2020. 3. 31
福井県公立小中学校事務職員研究会

収入の部

(単位：円)

項 目	本年度予算額	本年度決算額	増・減	備 考
会 費	740,000	738,000	-2,000	3,000円×222名 2,000円×36名
助 成 金	350,000	650,000	300,000	学生協・日教弘・教職員共済より
繰 越 金	783,721	783,721	0	
雑 収 入	9	3,007	2,998	利息、県外参加費（3名）
合 計	1,873,730	2,174,728	300,998	

支出の部

(単位：円)

項 目	本年度予算額	本年度決算額	残 額	備 考
事 務 局 部 費	415,000	248,302	166,698	
会 議 費	30,000	12,710	17,290	理事会・常任理事会会場費等
通 信 費	45,000	18,468	26,532	各支部関係機関連絡用切手・電話代等
旅 費	300,000	201,974	98,026	会長・副会長全国大会旅費 全事研理事旅費補填
事 務 局 費	40,000	15,150	24,850	会議資料印刷・用紙代、消耗品等
事 業 費	395,000	335,464	59,536	春季・夏季・秋季研究会運営費
会 場 費	200,000	220,007	-20,007	春季・秋季研会場費
接 待 費	5,000	734	4,266	来賓飲物代
消 耗 品 費	15,000	15,000	0	秋季分科会消耗品
報 償 費	150,000	61,162	88,838	夏季・秋季研講師謝礼等
旅 費	25,000	38,561	-13,561	夏季・秋季研講師旅費
総 務 部 費	10,000	6,473	3,527	
運 営 費	10,000	6,473	3,527	部会会場費 消耗品等
情 報 部 費	35,000	20,551	14,449	
運 営 費	5,000	0	5,000	
研 究 集 録	10,000	1,440	8,560	飛躍印刷用紙
HP 運 営 費	20,000	19,111	889	HPサーバー利用料、インターネット利用料
研 究 部 費	120,000	108,488	11,512	
運 営 費	40,000	38,659	1,341	消耗品等
研 究 推 進	80,000	69,829	10,171	北越大会講師関係、秋季研講師旅費
研 修 部 費	110,000	67,437	42,563	
運 営 費	30,000	11,056	18,944	部会会場費 消耗品等
研 修 費	80,000	56,381	23,619	全体研修、初任者研修関係
会 員 研 修 補 助 費	100,000	47,110	52,890	会員研修補助2名分
全 国 大 会 実 行 委 員 会 へ	200,000	200,000	0	
特 別 会 計 へ	120,000	220,000	-100,000	全国大会積立 20万、パソコン購入積立 2万
負 担 金	137,000	134,000	3,000	全事研会費、北越地区負担金
予 備 費	231,730	0	231,730	
合 計	1,873,730	1,387,825	485,905	

収入総額 2,174,728 支出総額 1,387,825 差引総額 786,903

次年度への繰越額 786,903円

令和元年度 特別会計決算書

2019. 4. 1~2020. 3. 31
福井県公立小中学校事務職員研究会

収入の部

(単位：円)

項 目	本年度予算額	本年度決算額	増・減	備 考
繰 越 金	2,045,376	2,045,376	0	
一 般 会 計 よ り	120,000	220,000	100,000	全国大会積立 20万 パソコン購入積立 2万
雑 収 入	14	18	4	利息
合 計	2,165,390	2,265,394	100,004	

支出の部

(単位：円)

項 目	本年度予算額	本年度決算額	残 額	備 考
備 品 費	0	67,028	-67,028	パソコン
合 計	0	67,028	-67,028	

収入総額

支出総額

差引総額

2,265,394

—

67,028

=

2,198,366

次年度への繰越額

2,198,366円


会 計 監 査 報 告

令和2年4月30日（木曜日）、梅の里小学校、三方小学校において、令和元年度公立小中学校事務職員研究会一般会計および特別会計に関する諸帳簿・証拠書類・預金通帳を監査した結果、適正に処理されていたことを認めます。

令和2年4月30日

会計監査委員

岩本美奈子 

上野由美子 

令和2年度 福井県公立小中学校事務職員研究会事業計画（案）

研究テーマ 子どもたちの確かな学びを支援する学校事務
 サブテーマ 共に教育を創造し、実践する学校事務
 年次別研修課題 キャリアに応じた学校運営参画を目指そう

月 日	行 事	場 所
中止 4月23日（木）	新旧常任理事会	南条文化会館
	理 事 会	
中止 5月14日（木）	初任者実務研修会	ユウ・アイふくい
	春季学校事務研究会	
	専 門 部 会	
6月下旬	常任理事会	未定
7月下旬	常任理事会	(嶺南地区開催)
	理 事 会	
8月20日（木）	夏季学校事務研修会	ユウ・アイふくい
9月中旬	常任理事会	未定
10月22日（木）	秋季学校事務研究会（50周年記念大会）	フェニックス・プラザ
11月中旬	常任理事会	未定
12月中旬	理 事 会	未定
1月下旬	常任理事会	未定
2月中旬	常任理事会	(丹南地域開催)
	理 事 会	
3月	会報「飛躍」発行	ホームページ掲載

延期 8月6日（木） ～8月7日（金）	第52回 全国公立小中学校事務研究大会 (岐阜大会)	長良川国際会議場
2月10日（水）	全事研セミナー	カルッツかわさき

- * この他にも、各専門部による部会・打ち合わせ等が実施される予定です。
- * 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、開催できないこともあります。

令和2年度 一般会計予算書（案）

2020. 4. 1～2021. 3. 31
福井県公立小中学校事務職員研究会
(単位：円)

収入の部

項 目	本年度予算額	前年度予算額	増・減	備 考
会 費	724,000	740,000	-16,000	3,000円×214名 2,000円×41名
助 成 金	350,000	350,000	0	学生協・日教弘より
繰 越 金	786,903	783,721	3,182	
雑 収 入	7	9	-2	利息
合 計	1,860,910	1,873,730	-12,820	

支出の部

(単位：円)

項 目	本年度予算額	前年度予算額	増・減	備 考
事 務 局 部 費	415,000	415,000	0	
会 議 費	30,000	30,000	0	理事会・常任理事会会場費等
通 信 費	45,000	45,000	0	各支部関係機関連絡用切手・電話代 振込手数料
旅 費	300,000	300,000	0	会長・副会長全国大会・北越評議員会・全事研セミナー旅費、全事研理事旅費補填等
事 務 局 費	40,000	40,000	0	会議資料印刷・用紙代、消耗品等
事 業 費	535,000	395,000	140,000	春季・夏季・秋季研究会運営費
会 場 費	280,000	200,000	80,000	春季・秋季研会場費
接 待 費	10,000	5,000	5,000	来賓弁当、湯茶代等
消 耗 品 費	15,000	15,000	0	分科会資料代
報 償 費	150,000	150,000	0	夏季・秋季研講師謝礼等
旅 費	80,000	25,000	55,000	夏季・秋季研講師等旅費
総 務 部 費	10,000	10,000	0	
運 営 費	10,000	10,000	0	部会会場費、消耗品等
情 報 部 費	55,000	35,000	20,000	
運 営 費	5,000	5,000	0	部会会場費、消耗品等
研 究 集 録	10,000	10,000	0	集録印刷費等
HP 運 営 費	40,000	20,000	20,000	HPサーバー利用料、インターネット利用料、ポケットWi-Fi
研 究 部 費	0	120,000	-120,000	R2～R5は予算化しない
運 営 費	0	40,000	-40,000	
研 究 推 進	0	80,000	-80,000	
研 修 部 費	110,000	110,000	0	
運 営 費	30,000	30,000	0	部会会場費、消耗品等
研 修 費	80,000	80,000	0	全体研修、その他研修費
会 員 研 修 補 助 費	100,000	100,000	0	県外研究会参加旅費等の補助
全 国 大 会 実 行 委 員 会 へ	300,000	200,000	100,000	
特 別 会 計 へ	120,000	120,000	0	全国大会積立10万 パソコン購入積立2万
負 担 金	133,000	137,000	-4,000	全事研会費、北越地区負担金
予 備 費	82,910	231,730	-148,820	
合 計	1,860,910	1,873,730	-12,820	

令和2年度 特別会計予算書（案）

2020. 4. 1～2021. 3. 31
福井県公立小中学校事務職員研究会

収入の部

（単位：円）

項 目	本年度予算額	前年度予算額	増・減	備 考
繰 越 金	2,198,366	2,045,376	152,990	
一 般 会 計 よ り	120,000	120,000	0	全国大会積立 10万 パソコン購入積立 2万
雑 収 入	14	14	0	利息
合 計	2,318,380	2,165,390	152,990	

支出の部

（単位：円）

項 目	本年度予算額	前年度予算額	増・減	備 考
	0	0	0	
合 計	0	0	0	

【収入の部について】

全国大会積立として

平成30年度	10万	（一般会計 予備費 より）
令和元年度	20万	（一般会計 特別会計へ より）
令和2年度	10万	（一般会計 特別会計へ より）

パソコン購入積立として

令和元年度	2万	（一般会計 特別会計へ より）
令和2年度	2万	（一般会計 特別会計へ より）

福井県公立小中学校事務職員研究会規約

福井県公立小中学校事務職員研究会

第1章 総則

(名称および本部)

第1条 本会は、福井県公立小中学校事務職員研究会と称し、本部を会長勤務校に置く。

(目的)

第2条 本会は、会員相互の連携のもとに、学校事務の研究、事務職員制度の確立を推進し、会員の資質および社会的地位の向上をはかり、もって学校教育の推進に寄与することを目的とする。

(事業)

第3条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 学校事務、および事務職員制度に関する事項
- (2) 会員の資質ならびに社会的地位の向上に関する事項
- (3) 総会ならびに研究会の開催
- (4) 本会と目的を同じくする他団体との連絡提携に関する事項
- (5) その他本会の目的達成のために必要な事項

第2章 組織

(会員)

第4条 本会は、福井県公立小中学校の事務職員をもって組織する。

(支部)

第5条 本会には支部を置き、それぞれの支部に支部長を置く。支部は、原則として各郡市単位とする。
2 支部は、別に支部規約等を定め、支部長を選出し支部活動を展開する。

第3章 機関

(機関)

第6条 本会の機関は次のとおりとし、会長が招集する。

- (1) 総会
- (2) 理事会
- (3) 常任理事会

(総会)

第7条 総会は、本会の最高議決機関で、会員の半数以上の出席により成立する。その議決は、出席者の過半数をもって成立する。

- 2 総会は、毎年1回開催する。ただし、会長が必要と認めたときは、臨時に開催することができる。
- 3 総会は、次のことを行う。
 - (1) 規約の改正
 - (2) 決算の承認、予算の審議・議決
 - (3) 事業報告の承認、事業計画の審議・議決
 - (4) 会長・会計監査委員の選出
 - (5) 副会長・事務局長・会計・書記・各専門部長の承認
 - (6) その他必要な事項

(理事会)

第8条 理事会は、総会に次ぐ議決機関で、会長・副会長・事務局長・会計・書記・各専門部長・理事をもって構成する。

- 2 理事会は、構成員の半数以上の出席により成立し、その議決は出席者の過半数をもって成立する。
- 3 理事会は、毎年1回以上開催する。ただし、会長が必要と認めたとき、または会員の三分の一以上の要求があったときは、臨時に開催することができる。
- 4 理事会は、次のことを行う。
 - (1) 規約改正の審議
 - (2) 会長の推薦、および各専門部長の選出

- (3) 総会の議案審議
- (4) 細則・内規の制定、および改正
- (5) その他必要な事項

(常任理事会)

第9条 常任理事会は、本会の執行機関で、会長・副会長・事務局長・会計・書記・各専門部長をもって構成する。

2 常任理事会は、年6回程度開催する。ただし、会長が必要と認めたときは臨時に開催することができる。

3 常任理事会は、次のことを行う。

- (1) 本会の運営に関する企画・立案
- (2) 理事会から委任された事項、および緊急事項の処理
- (3) その他必要な事項

第4章 役員等

(役員)

第10条 本会に次の役員を置く。このほかに会長が必要と認めたときは、本会に顧問を置くことができる。

- | | | |
|-----|---------|--------|
| (1) | 会 長 | 1名 |
| (2) | 副 会 長 | 2名 |
| (3) | 事 務 局 長 | 1名 |
| (4) | 会 計 | 1名 |
| (5) | 書 記 | 1名 |
| (6) | 専 門 部 長 | 各専門部1名 |
| (7) | 理 事 | 各支部選出者 |

(会計監査)

第11条 本会に会計監査委員を2名置く。

2 会計監査委員は、本会の会計を監査する。任期は1年とする。

(選出方法)

第12条 役員および会計監査委員の選出は、次の方法による。

- (1) 会長は、理事会で推薦し、総会において選出する。
- (2) 副会長は、会長が指名し、総会において承認を得る。
- (3) 事務局長・会計・書記は、会長が指名し、総会において承認を得る。
- (4) 専門部長(総務部長をのぞく)は、理事会で選出し、総会において承認を得る。ただし、総務部長は事務局長をもってあてる。
- (5) 理事は、各支部選出者(支部長を含む)をもってあてる。
- (6) 会計監査委員は、総会において選出する。

(任務)

第13条 役員は、それぞれ次の事項を司る。

- (1) 会長は、本会を代表し会務を総括する。
- (2) 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代行する。
- (3) 事務局長は、事務局を代表し会務を掌理する。
- (4) 会計は、本会の会計を司る。
- (5) 書記は、理事会・常任理事会の記録を司る。
- (6) 専門部長は、各専門部を代表し本会の運営に参画する。
- (7) 理事は、支部を代表し本会の運営に参画する。また、支部への連絡調整にあたる。
- (8) 顧問は、会長の諮問に応じる。

(任期)

第14条 本会の役員の任期は、2年とする。ただし、副会長2名のうち1名および理事は、任期を1年とする。なお再任を妨げない。

第5章 事務局等

(事務局)

第15条 会務を円滑に処理するため、本会に事務局を置く。事務局は、事務局長・会計・書記・事務局

員で構成する。

2 主な業務は、理事会・常任理事会の運営、本会の会計、および専門部の連絡調整とする。

(専門部)

第16条 事業の専門的事項の執行、および継続的研究のために、本会に次の専門部を置く。専門部は、専門部長・専門部員で構成する。

- (1) 総務部
- (2) 研究部
- (3) 情報部
- (4) 研修部

2 専門部の業務は、次のとおりとする。

- (1) 総務部 総会および研究会の運営に関すること。
- (2) 研究部 研究に関すること。
- (3) 情報部 情報に関すること。
- (4) 研修部 研修に関すること。

(特別委員会)

第17条 会長が必要と認めるときは、特別委員会を設置することができる。

2 特別委員会は、目的終了後解散する。

第6章 会費

(会費)

第18条 本会の経費は、会費その他の収入をもってあてる。会費は1人につき3,000円とする。ただし、再任用者・臨時任用者は2,000円とする。なお、事業のため必要あるときは、臨時に分担金を徴収することができる。

(年度)

第19条 本会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

(慶弔)

第20条 本会会員が死亡したときは、香典10,000円を贈り、当該支部長が弔問する。

第7章 雑則

(細則)

第21条 本会の運営に必要があるときは、本規約の定める範囲で細則および内規を定めることができる。

2 細則および内規は、理事会で協議し定める。

(付則)

1 この規約は昭和54年4月1日より施行する。

1. 昭和57年 4月 1日 一部改正
2. 昭和59年 11月 20日 一部改正
3. 昭和63年 5月 25日 一部改正
4. 平成 2年 5月 18日 一部改正
5. 平成10年 5月 22日 一部改正
6. 平成11年 5月 25日 一部改正
7. 平成16年 5月 20日 一部改正
8. 平成16年 10月 27日 一部改正 (ただしこの改正は平成 17年 4月 1日より施行)
9. 平成21年 5月 27日 一部改正
10. 平成22年 5月 26日 一部改正 (ただしこの改正は平成 23年 4月 1日より施行)
11. 平成26年 5月 22日 一部改正
12. 平成29年 5月 17日 一部改正 (ただしこの改正は平成 30年 4月 1日より施行)